

嵐電

講演会

# 心の時代

## 茶道にみる禅の思想

### 「一休の心」

臨済宗の開祖にして、建仁寺の開山榮西禅師が日本に伝えた茶は、一休和尚の哲学に基づいて千利休が「茶道」として大成しました。茶道は禅の思想と不可分の日本を代表する文化です。茶にゆかりの深い建仁寺の塔頭靈源院の住職雲林院宗碩師より、茶道の歴史をたどりながら禅の思想を伺いましょう。



雲林院宗碩

大本山建仁寺塔頭 靈源院住職

平成29年 10月29日(日)

14時～15時30分(開場:13時30分)

- ◆開催場所/御室会館(総本山仁和寺内)
- ◆参加費/無料 事前申し込み制(定員100名様)
- ◆お申し込み/嵐電ホームページよりお申し込みください。

<http://randen.keifuku.co.jp>



講演会のあとは仁和寺のご参拝をお楽しみください。  
講演会の開場時「仁和寺参拝記念品引換え券」をお配りいたします。

お問い合わせ ▶ 電話075-801-5315(嵐電心の時代係) 平日/9時～17時

# ～茶道にみる禅の思想～「一休の心」



うん りん いん そう せき  
**雲林院 宗碩** 大本山建仁寺塔頭 靈源院住職

臨済宗連合各派布教師にして、臨済宗大本山建仁寺塔頭靈源院住職。1976年京都市生まれ。1999年に花園大学卒業後、小堀泰巖老師のもとで修行を経て、2012年に臨済宗連合各派布教師を拝命。以後、臨済宗をはじめ、多くの檀家信徒の皆様のため、全国各地へ布教伝道に勤む。2012年に建仁寺塔頭靈源院住職を拝命。多くのTV番組にも出演するなど、他方面で活躍している。



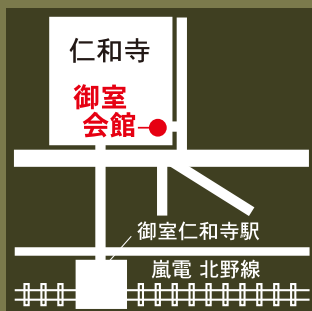
建仁寺塔頭  
靈源院



甘露庭

室町時代の応永年間(1394-1428)龍山徳見和尚を迎え創建されました。お釈迦様の一生を表現した庭園「甘露庭」にはお釈迦様の誕生を祝う花祭りで仏像に注ぎかける「甘茶」が植えられています。普段は非公開ですがアマチャが見頃となる初夏には特別公開が実施されています。また、一休禅師が幼少の頃に修行をされた寺としても知られ、今年の11月には一休禅師の特別公開が予定されています。

## 講演会場へのアクセス



嵐電「御室仁和寺」駅下車徒歩約5分

- 京都市営地下鉄をご利用の場合  
地下鉄東山線【太秦天神川駅】(下車) →  
嵐電【嵐電天神川駅】 → 【帷子ノ辻駅】(乗換え) → 【御室仁和寺駅】
- 京阪電車をご利用の場合  
京阪京都線【三条駅】(下車) → 京都市営地下鉄【三条京阪駅】 → 【太秦天神川駅】(下車) →  
嵐電【嵐電天神川駅】 → 【帷子ノ辻駅】(乗換え) → 【御室仁和寺駅】
- 阪急電鉄をご利用の場合  
阪急嵐山線【嵐山駅】(下車) → 嵐電【嵐山駅】 → 【帷子ノ辻駅】(乗換え) → 【御室仁和寺駅】  
又は  
阪急京都線【西院駅】(下車) → 嵐電【西院駅】 → 【帷子ノ辻駅】(乗換え) → 【御室仁和寺駅】